

常温型クラック目地補修材

R C 常温メンテ



概要

R C 常温メンテは、固形分としてアスファルトに特殊なゴムを配合した、ゴム入りアスファルトを乳剤にしたもので、固形分は80%以上あります。アスファルト舗装のクラックおよびコンクリート舗装の目地やクラックの充てん材として使用します。

特長

- ① 常温で使用できるため、加熱装置等が不要で簡単に施工できます。
- ② 浸透性に優れるため、クラックや目地の深くまで充てんされます。
- ③ 高濃度のゴム成分を含有しているため、硬化後は舗装体の伸縮によく追従します。
- ④ 硬化が早く、早期の交通開放が可能です。

□ R C 常温メンテの施工

- ① エアコンプレッサ等を使用し、クラック・目地内部のゴミやホコリを除去します。
- ② R C 常温メンテを混合します。(混合方法参照)
- ③ クラック・目地に R C 常温メンテを注入します。(可使時間：10分程度)
- ④ R C 常温メンテの十分な硬化を確認した後、交通開放します。(混合後30～60分程度)

□ 混合方法



1

主剤の注入
キャップを
まわして取
りはずしま
す。



2

中ブタを
取りはずし
ます。
(中ブタは
使いませ
んで捨て
てください)



3

硬化剤(小
ビン)のフ
タおよび
中ブタを
はずして
ください。



4

気温に応
じた硬化
剤量を
主剤に
添加し
ます。



5

主剤容器
の上の
キャップ
をしっかり
まわして
付けて、
激しく
振とうし
ます。
(10秒程
度)



6

振とうが
おわつた
ら、先
端のフ
タを取
ってク
ラック
・目地
に注
入し
ます。

□ 概算使用量

長さ10mに対する概算使用量(g)

クラック	幅				
	3 mm	5 mm	10 mm	15 mm	20 mm
深 さ	10mm 1セット	550 2セット	1,100 4セット	1,650 5セット	2,200 7セット
	20mm 2セット	1,100 4セット	2,200 7セット	3,300 10セット	4,400 13セット
	30mm 3セット	1,650 5セット	3,300 10セット	4,950 15セット	6,600 19セット
	40mm 4セット	2,200 7セット	4,400 13セット	6,600 19セット	8,800 26セット

- 1.比重は1.0で計算しています。
- 2.所要量は1セット350gで計算しています。
- 3.施工ロスは10%を見込んでいます。

□ R C 常温メンテの物性

試験項目		社内規格	常温施工式注入目地材 の標準的品質
硬 化 前 の 性 状	揮発分 %	20以下	35以下
	比重	1.00～1.02	—
	粘度(25℃) Pa・s	0.5以下	—
硬 化 後 の 性 状	円すい針入度 mm	6以下	15以下
	軟化点(R&B) °C	80以上	—
	流れ量(60℃) mm	5以下	15以下
	引張量(-10℃) mm	3以上	2以上

1.常温施工式注入目地材の標準的品質は「舗装調査・試験法便覧」によります。

□ 荷姿

主剤
340g/1セット



硬化剤
20cc/1セット

□ R C 常温メンテの適用範囲

開きが1～20mm程度の
クラック・目地を適用の対象とします。